

平成 31・令和元年度及び令和 2 年度の取組について（案）

環境省九州地方環境事務所

1. 平成 31・令和元年度の取組概要

（1）調査・モニタリング

- ①ヤクシカの生息状況の把握 【モニタリング ID9】 ※議事（1）で報告
- ②ヤクシカの捕獲状況の情報整理 【モニタリング ID10 関連】 ※議事（1）で報告

（2）計画捕獲の実施に向けた捕獲体制及び手法、計画策定等の検討

- ①シャープシューティングの体制による試験捕獲及び説明会の実施（別紙 1）
- ②屋久島西部地域の目指すべき森林生態系とヤクシカ対策に関する意見交換会の実施
(別紙 2)
- ③屋久島西部地域のヤクシカ管理実施計画（修正案）の検討（別紙 3）
- ④ヤクシカの季節移動等の行動圏の把握（別紙 4）

2. 令和 2 年度の取組概要（予定）

（1）調査・モニタリング

- ①ヤクシカの生息状況の把握 【モニタリング ID9】
 - ・糞塊調査（105 地点）、糞粒調査（15 地点）を 10-11 月に極力短期間に実施
 - ・糞塊調査結果と糞粒調査結果を用いた両調査結果の相関関係分析を実施
- ②ヤクシカの捕獲状況の情報整理 【モニタリング ID10 関連】
 - ・継続して 1km メッシュ捕獲情報図（平成 31・令和元年度分）を作成予定
- ③ヤクシカによる被害状況等調査 【モニタリング ID11 関連】
 - ・植生保護柵内外の植生調査等を実施予定

（2）計画捕獲の実施に向けた取組

- ①シャープシューティングの体制による捕獲の実施
 - ・試験捕獲にて構築してきた体制により、継続して計画捕獲を実施予定。
- ②保護地域内（西部地域含む）でのヤクシカ管理実施計画の検討
 - ・屋久島西部地域のヤクシカ管理実施計画（修正案）の検討・調整・一部試験実施予定